



危機管理体制 について

自然災害であろうと災害級の感染症であろうと、急激な対応を迫られることが増え、スピーディな対応が大切となる。藤井市長直轄に「危機管理対策室」を設置のうえ部局横断的にスムーズな連携が必要と考えるが見解を問う。
(2021年9月議会質問)
今後一層高次化、複層化していくと思われる様々な危機事象から市民の命や暮らしを守るため、平日頃から職員の危機管理意識の高揚と対応能力の向上に努めるとともに、防災対策を含め危機管理全般に関する組織・機構の在り方につきまして、他都市の事例などを参考に調査・検討してまいりたいと考えております。(前田企画管理部長)
…こののち12月議会において、組織再編のなかで「防災危機管理部」を新たに2022年4月から設置することとされました。

インクルーシブ について

子どもにとって最大の学びは遊びの中にあるのではないかとも思う。インクルーシブ公園とは、体を支える力が弱い子どもなど障がいのある子もいない子も一緒に楽しめる、そんな遊具がある公園である。共生社会の実現を進めるためにも今後のインクルーシブ公園の整備について市の見解を問う。(2021年9月)
次代を担う子どもたちが障がいの有無にかかわらず同じ場所で共に遊ぶことができるインクルーシブ公園を整備することは、誰もが相互に人格と個性を尊重し、支えあい、人々の多様な在り方を相互に認め合う共生社会の実現に寄与するものであると考えており、今後、インクルーシブ公園の整備について、他都市の事例も参考にしながら調査・研究してまいりたいと考えております。(舟田建設部長)

望まない 「ひきこもり」 について

ひきこもりの相談体制について、その入り口に様々な手段を用意して相談者のハードルを下げるのが大切と考える。富山市における相談体制の強化として新たにSNSを活用した体制を導入してはどうか。(2021年12月)
本市としては、心の相談は対面や音声での相談を基本と考えており、SNSの活用の強みや弱み、国や他都市の事例などを参考にしながら慎重に検討する必要があると考えております。ただ、議員おっしゃるとおり、つなぐということ、そしてハードルを下げるという面では確かに効果はあるのかなという側面は認識しています。県の新型コロナウイルス感染症のLINEによる相談と情報発信のページは、非常に一般の方々に広く周知することにも役立っていますので、要は使い方だと思いますので、これからまた慎重に検討させていただきたいと思っております。(藤井裕久市長)

公益通報制度 について

一般市民からの公益通報保護法に基づく守秘義務等の徹底が行政にとっても企業にとっても大変重要である。市民の不利益にならないよう、外部から市役所への公益通報に対して、その取扱いにおいては統括管理が必要と考えるが、見解を問う。(2022年3月)
外部からの公益通報につきましては、富山市公益通報事務処理要綱に基づき、市民生活相談課で受け付けたのち、通報に関する事務を所管する担当課が個別に対応を行うこととなっております。一方通報があった場合、秘密の保持および個人情報の取り扱いに十分留意しつつ、迅速かつ適切に処理していくためには、各担当課に寄せられる通報を一元的に把握したうえで、処理状況を管理するとともに助言・指導を行うなどの公益通報に係る統括管理体制、今ほど議員からもご指摘があったような管理体制について、今後本市でも検討が必要と考えており他都市の事例等を調査研究してまいりたいと考えております。(前田企画管理部長)

駅北ブルーバール 広場・親水広場 について

子宮頸がん ワクチン接種 について

景観政策 について

保健所の 体制強化 について

新型コロナ 感染症対策 について

まちづくりにおける 自転車の運用 について

道路土工 構造物 について



たかたまり後援会から「寄付金」のお願い

富山市議会議員たかたまりの想いや活動にご賛同いただき、ご支援賜りますようお願いいたします。



一口 3,000円～

- ・振込口座 富山銀行 諏訪川原支店 普通 3011427
- 北陸銀行 富山市役所出張所 普通 6026583
- ・口座名義 たかたまり後援会

これまで議会において導入の検討を質問した下記の案件は、令和4年度新規事業として採択されております。市民の皆様からの声によるものであり、引き続き皆様からの声をお待ちしています。

- ◆市HPリニューアル並びにAIチャットボット導入
- ◆新生児聴覚検査費助成事業